

音楽ワークショップ

リズムとメロディーの 即席アンサンブル



開催日◎2018年6月16日(土)、17日(日) ※計5回実施

会場◎ハイハットスタジオ (日本マタニティフィットネス協会)

主催◎医療法人社団 田中ウィメンズクリニック

◆同院が2年に1度開催する「タナカチルドレン ハーフ成人式」内のコンテンツとして実施。

◆所要時間：40分

◆対象：小学4・5年の児童を対象とし、そのご兄弟も参加。

◆1回ごとの参加人数：10～20名程度。

音楽ワークショップ企画・制作及びインストラクター：野口幸太 (AtoK labo)

リズムセクションインストラクター：日比野慎也 (パーカッションニスト)

ゲストプレイヤー：藤田美斗里 (サクソス奏者)

協力：廣瀬史佳 (音楽事業部 Voce 代表)



ワークショップに関するお問い合わせは野口幸太までご連絡ください。

contact@kotanoguchi.jp

045-512-1952(tel/fax)

野口幸太 ホームページ

<https://kotanoguchi.jp/>



1

リズムセクション

サウンドシェイプ（様々な形をした薄い太鼓）をはじめ、様々な打楽器を使います。これらの楽器で喜び・悲しみ・怒りなどの感情を、また海・森・風などを表す音色を全員で探りました。

身近な音色で楽器に親しんだあとは、アンサンブルのためのリズムパターンをいくつか練習しました。



2

メロディーセクション

次に、皆さんにカズーをプレゼントしました。カズーは、アフリカ発祥の楽器で笛のような形をしており、口にくわえたまま声を出すことでメロディーを奏することができます。

はじめにサイレンの音、虫の羽音などの音真似を楽しんだあと、全員で「聖者の行進」のメロディー奏をしました。どの子ども達も1～2回の練習で演奏ができるようになりました。



3

アンサンブルセクション

カズーを口にくわえたままサウンドシェイプを手に持ち、リズムを打ちながらメロディーを演奏する練習を行いました。



4

ゲストプレイヤーの登場

アンサンブルがまとまってきたところで、後方からバリトンサックスの低い音と共にサックス奏者が登場しました。

メロディーとリズムだけではなく、バリトンサックスでベース音をしっかり支えることで、アンサンブルがどれだけ充実するかを実感してもらいました。

5

本番

いよいよラスト1回の本番演奏です。

ご家族の方々やクリニックスタッフの皆様が見守る中、「聖者の行進」を元気に演奏しワークショップの締めくくりとなりました。

1曲を組み立てる過程から演奏まで、自分たちが関わることで、いつもとは違う音楽の楽しみ方を経験してもらいました。

(田中康弘院長にもカズーでアンサンブルに参加していただきました。)